

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2017

6月号
vol.611

月刊

同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYOU

同友会 3つの目的

1つ、よい会社をつくろう
同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

2つ、よい経営者になろう
同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互の経験と知識を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

3つ、よい経営環境をつくろう
同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業を取りまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を支援し、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。



特集

2017年度運動方針
人を生かす経営の総合実践

5名以上の新会員紹介で表彰された
加茂勝久さん(フォーマックスインシュアランス㈱・西支部)



広浜 泰久氏 (ひろはま・やすひさ)
 中小企業家同友会全国協議会 幹事長
 株式会社ヒロハマ 代表取締役会長
 創業: 1947年11月
 資本金: 6250万円
 事業概要: 缶パーツ一式(キャップ・ロ金・手環・押入金等)・その他付属品一式・関連機器

「人を生かす経営の総合実践」 ～活力ある企業と地域づくりに挑戦しましょう～

報告者 中小企業家同友会全国協議会 幹事長 広浜 泰久氏

今日は私が同友会で何を学び、どのように自社で実践していったかをお話しいたします。
 わが社、(株)ヒロハマは灯油缶などのキャップや缶パーツの部品を作る会社です。下請けのように思われがちですが、自社で開発しているメーカーです。年間2億の缶パーツを作っています。業界の生産高は減っており、ピーク時の3分の2ほどですが、わが社の売上は落ちていません。過去10年間は業界ナンバー1です。
 同友会入会5年で千葉同友会の代表理事になりました。同友会で学んだことをメモするだけではだめです。自社の課題としてどういふことが具体化・細分化してスケジュールに落とし込みカタチにすることが重要です。

会社に入社したころは組合が強く、会社との関係はよくありませんでした。やる気のある人が始業前に仕事していると「おまえは会社の犬か」と言われ、会社は会社で「儲かっていない。お金がない」と実情を明かしませんでした。
 大阪工場で、違法なストライキ、いわゆる山猫ストをやった者がいて、解雇したのですが、彼が一人でも入れる組合に入り、大阪工場に戻ってきました。7年間争った後、「ちゃんとした会社を作りた」と考え、就業規則や行動の原則を作りました。業績の説明も組合を通さず、直接行うようにしました。
 私は平成2年に同友会に入りました。「会社は公のものである」という考えに大きな衝撃を受けました。その時は役員8人のうち7人が身内で、利益は配当に回して自己資本になっていませんでした。パートさんの雇い止めや「神様」とまで言われた熟練の職人さんが自動化されて人生が狂ってしまったこともありました。

そうした中で『労使見解 人を生かす経営』の冊子に出会いました。「経営者の責任」について、社員の生涯設計に責任を持つ。社員一人ひとりが自分の力を発揮できる環境をつくらなければならぬということ学びました。『労使見解』を読むことは社員一人ひとりの顔を思い出しながら読むこと。自社ではどう取り組んでいるかを語れることだと思っています。
 (自主)
 自主的に物事をやることですが、反対語として卑下しないこと。「どうせ自分なんか」と言わないことです。他者依存しないこと、他人任せに逃げないことです。自分自身がレベルアップしやすい環境として、仕事・給料・評価・教育が連動する仕組みにしています。
 (民主)
 労働条件や環境を整えるため、組合と協議しています。上司・部下とお互いに尊重できる環境づくりに努めています。
 (連帯)
 社員が持っている力を十分に発揮できるようにしています。面接を通して志を持っているか、自己成長しようとしているか、その環境にあるかを考慮しています。賃金問題についても、社会性・人間性に加えて科学性が必要で

す。しっかりと利益を出して貯めておくことです。道徳的な言葉でごまかしてはいけません。また、数字で物事をいう習慣をつけています。すぐというのは10分なのか、1時間なのか。それを取り組み、今では納期遅れがほとんどなくなりました。
 同友会で「あなたは何のために仕事をしますか」と問われ答えられませんでした。先輩の答えに大きな感銘を受けました。「人間というのは自分がしたこと人が喜んでくれると嬉しい。一人では何もできない。人と組んで効率的にする仕組みが会社なんです。目からウロコでした。現在お客様に一番喜ばれることは「とにかく調子よくウチの製品が流れることです」。そのために技術スタッフが全国を飛び回っています。
 経営指針書作成については、経営者が方針を示し、各分野ごとに計画を立てさせています。一人ひとりがPDCAを実践し、特に月次決算が必須です。自社の存在意義と使命感を認識して、本業で地域に貢献していきましょう。

菅原 弘(東支部)

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

よい経営者になろう

よい経営環境をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

月刊同友6月号 今月の表紙

5月9日(火)に第55回定期総会が開催されました。記念講演では、中同協の広浜泰久幹事長(株)ヒロハマ 代表取締役会長)のお話から素晴らしい学びがありました。総会議事の前行われた表彰では、会歴20年、同30年、同40年の会員さんが表彰されました。今年度新たに会歴20年となった会員は21名、同30年となった会員は17名、同40年となった会員は2名となりました。仲間づくりにおいては、5名以上の新会員紹介で加茂勝久さん(フォーマックスインシュアランス(株)西支部)、入会数で福友支部、入会率で西支部が表彰されました。同友会の仲間が増えることで、多くの仲間と共に学びあい、地域になくてはならない企業づくりを進めていきたいと思ひます。
 撮影: 富谷 正弘 (株)ココスイメージ(玄海支部)



会歴20年の表彰を受けた芹口健二氏(東支部)



会歴40年の表彰を受ける竹中駿介氏(中央支部)(右側)と松本洋一氏(大牟田支部)(左側)



会歴30年の表彰を受けた方々



議案の説明をする田浦通代表理事

- 創造と変革をし続ける企業づくり**
1. 経営指針の成文化と実践運動を展開し、成果の見える企業づくりを
開く。「あすなる塾」経営指針作成2泊3日セミナーへの参加を促進し、成文化企業を増やす。
 2. 同友会らしい経営指針にもとづく実践を推進し、例会やブロック会での成果を報告する。
 3. 企業変革支援プログラムの活用で、実践の進捗状況を確認し改善する。

企業づくり

1. 経営指針の成文化と実践運動を展開し、成果の見える企業づくりを開く。「あすなる塾」経営指針作成2泊3日セミナーへの参加を促進し、成文化企業を増やす。
 2. 同友会らしい経営指針にもとづく実践を推進し、例会やブロック会での成果を報告する。
 3. 企業変革支援プログラムの活用で、実践の進捗状況を確認し改善する。
- 社員がいいきぎと働ける企業づくり**
1. 労使見解の学びを深める
(1) 経営者としてのあるべき姿を問いかける。
 2. 財務・労務など経営の基本を学び、経営者としての基礎力を高める。
 3. 新たな仕事づくりへの具体的な取り組み
(1) エネルギーシフトを学び、新たな仕事づくりに取り組み。
 - (2) 海外展開も視野に入れ、新たな仕事づくりに取り組む。
 - (3) 技術革新への対応・対策で、新たな仕事づくりに取り組む。

1. 経営指針の成文化と実践運動を展開し、成果の見える企業づくりを開く。「あすなる塾」経営指針作成2泊3日セミナーへの参加を促進し、成文化企業を増やす。
 2. 同友会らしい経営指針にもとづく実践を推進し、例会やブロック会での成果を報告する。
 3. 企業変革支援プログラムの活用で、実践の進捗状況を確認し改善する。
- 顧客と地域に必要な企業づくり**
1. 自社が社会に果たす役割・使命を明確にする
 2. 地域社会や顧客・取引先からの信頼や期待に高い水準で応える
 3. 環境などに配慮した経営を行う

1. 経営指針の成文化と実践運動を展開し、成果の見える企業づくりを開く。「あすなる塾」経営指針作成2泊3日セミナーへの参加を促進し、成文化企業を増やす。
 2. 同友会らしい経営指針にもとづく実践を推進し、例会やブロック会での成果を報告する。
 3. 企業変革支援プログラムの活用で、実践の進捗状況を確認し改善する。
- 地域づくり**
- 本年度の重点課題
1. 地域に若者を残し育てる運動を
若者が地域から流出しないよう地域と共に教育運動を起こす
 2. BCCP（事業継続計画）をテーマにした学びの場



挨拶する新内一秋代表理事



混沌と疲弊の社会こそ 同友会のつながりを

2017年度を迎えて、昨年の世界経済はイギリスのEU離脱の決定、またUS等の過激集団によるテロ活動や、シリア紛争により欧州に押し寄せる難民問題などが絡み、トランプ大統領に象徴されるような、グローバル経済化に反して、自国経済の保護主義に走る政権が発言力を強めるなど、政治が混沌として益々経済の不透明性・不安定性が増しています。一方、国内では少子高齢化による人口減少問題で半数の自治体が消滅するという予測が報告されて以来、特に中小企業の人材不足という深刻な影響や地域経済が疲弊していく経済構造は、もはや一企業一団体では解決できる問題ではなくなっています。今こそ産学官金が丸となって取り組むべき大きな課題と言えます。また、金融庁が従来の金融行政方針の大転換を行ったことは、私たち中小企業経営者にとっては喜ばしい環境変化であります。この人口減少社会において、全ての組織の存在意義が根底から問われている問題提起でもあります。

そんな中、福岡同友会では同友会三つの目的の総合実践として、一年より労使見解にもとづいた「人を生かす経営」としては、強い体質の組織経営をめざす。

そこで地域経済を牽引する団体となるためには、継続して新しい仲間を増やすことが重要です。多くの仲間とともに活力ある豊かな未来づくりに挑戦し、企業づくり、地域づくり、同友会づくりの方針を、地区や支部、本部や委員会具体化し、力強く運動を進める一年としましょう。

現在の福岡同友会は行政や金融機関、更には大学やマスコミや他団体など会外からの高い評価と今後の活動に強い期待をされています。この期待に私たちは誇りをもって同友会運動を更に地域のすみずみまで力強く推進しましょう。

そこで地域経済を牽引する団体となるためには、継続して新しい仲間を増やすことが重要です。多くの仲間とともに活力ある豊かな未来づくりに挑戦し、企業づくり、地域づくり、同友会づくりの方針を、地区や支部、本部や委員会具体化し、力強く運動を進める一年としましょう。

- 講義を企画し実施する。
 - 大学などと連携しインターンシップの取り組みを積極的に推進する。
 - 講義のほかにも中小企業の魅力や存在意義が伝わる新たな機会を創造する。
- 2. エネルギーシフトの学習と実践を全国的実践事例から**
- (1) 支部活動やブロック活動においてエネルギーシフトの考え方を学ぶ。(中小企業家エネルギー宣言や中同協の学習ハンドブックを活用)
 - (2) エネルギーシフトを経営指針に位置づけ、企業づくりや仕事づくりに活かす。



議案に対する質疑応答の様子

- (3) エネルギーや資源の地域循環を意識し、地域づくりや条例推進運動に活かす。

中小企業憲章・中小企業振興基本条例の推進

1. 中小企業憲章・条例推進月間の取り組みを、他団体と共に

- (1) 6月の中小企業憲章・条例推進月間の取り組みを企画し他団体と共に実施する。
- (2) 行政はもちろん金融機関や教育機関などにも呼びかけ広く運動を推進する。

2. 中小企業振興基本条例の推進をエネルギーシフトを視野に入れて

- (1) 中小企業振興基本条例が制定されていない地域は、「調査・条例・振興会議」一体の取り組みなど先進事例に学び、制定に向けて積極的に取り組む。
- (2) 中小企業振興基本条例が制定されている地域は、振興会議を中心に条例の活用に向けて積極的に取り組む。
- (3) 中同協の「中小企業の見地から展望する日本経済ビジョン(討議資料)」を学習し、地域版として「地域経済ビジョン」の策定に取り組む。

3. 金融環境の変化を活かす金融機関との連携を強化

- (1) 県内の信用金庫、福岡県信用保証協会、日本政策金融公庫との業務提携

- を活かし、地域ごとに関係を強化し事例をつくる。

- (2) 「金融仲介機能のベンチマーク」を理解し推進する。
- (3) 「経営者保証のガイドライン」の活用を広げ活用事例を増やす。

4. 公正・公平な税制の確立をめざして社員と共に学習と議論を

- (1) 「公平な税制をめざして(学習討議用資料)」を活用し勉強会を実施する。また、社員と共に社内勉強会を実施する。
- (2) 「外形標準課税適用拡大」に社員と共に反対の声をあげる。

5. 行政担当者との定期的な懇談会の実施を主要都市への政策提言を

- (1) 福岡県および県内主要都市の政策担当者との定期的な懇談会を実施する。
- (2) 福岡県および県内主要都市に対し憲章の精神に基づいた政策提言を実施する。

6. その他団体との連携を勉強会や懇談会で関係づくりを

- (1) 商工会議所、中小企業団体中央会と勉強会や懇談会を実施し、さらに関



定期総会の様子

係を強化する。

- (2) 商工会、商店街振興組合などと勉強会や懇談会を実施し関係をつくる。
- (3) 国の関係機関などの官庁との関係を強化する。
- (4) その他の機関・団体とも連携を視野に入れ企画を実施する。

会員企業の実態把握と対外広報

1. 定期的な調査を実施し会内外に発信する

- (1) 四半期ごとに景況調査を実施し分析会議にて結果をまとめる。
- (2) 景況調査の結果レポートを会内外に広く広報する。
- (3) 景況調査の結果レポートの理解を深め、企業づくりや地域づくりに活かす。

2. 景況調査全体をリニューアルする

- (1) 会員データベースのシステム化と並行して景況調査全体をリニューアルする。

3. 経営環境の急変など、必要に応じた臨機応変な対応も

- (1) 必要に応じ緊急調査を実施し速やかに結果をまとめ会内外に広報する。

4. マスコミ各社との信頼関係を強化するため

- (1) マスコミ各社の経済担当の部長クラスと定期的な懇談会を実施する。
- (2) マスコミ各社の経済記者と定期的な懇談会のあり方を再構築する。

今日的な新たな課題

1. 平和をめぐる課題について議論から始める

中小企業は平和な社会でなくては、継

同友会づくり

企業づくり・地域づくり・同友会づくりを一体として取り組み、同友会理念を実践する企業を全ての地域へ

1. 中期ビジョン2019年、2.500名の仲間づくり運動の推進

- (1) 目標達成に向けて、全ての会員が連携して方針などを具体化し、責任をもって取り組む。そのためには各組織で20%の会員が活動に取り組み目標を掲げ、役員が率先して推進する。
- (2) 女性会員を意識的に増やし、女性会員比率20%をめざす。

2. 役員づくりの強化

- (1) 新会員フォローアップセミナーや役



代表理事退任の挨拶をする中山英敬氏

3. 広報・情報化活動の強化

- (1) 同友会運動を力強く推進するために、
- (2) ブロック活動は、会員企業を訪問して企業づくり仕事づくりなどの課題を基に、経営談義を中心とした活動を推奨し、活性化したブロックから学ぶ。
- (3) 日本と未来を担う次代のリーダー育成のために青年部を強化し、学びを深め見聞を広めるために全国交流会の参加促進を行う。

4. 組織の整備

- (1) 組織の役割機能を明確化して、生産性や付加価値を高める学びの場を強化するために、県の専門委員会の機能や役割等を再検討する。
- (2) 福岡地区会分割を行程表に沿って実施する。また地域に根ざし、お互いの顔が見え企業が見える支部適正規模の検討協議を行う。

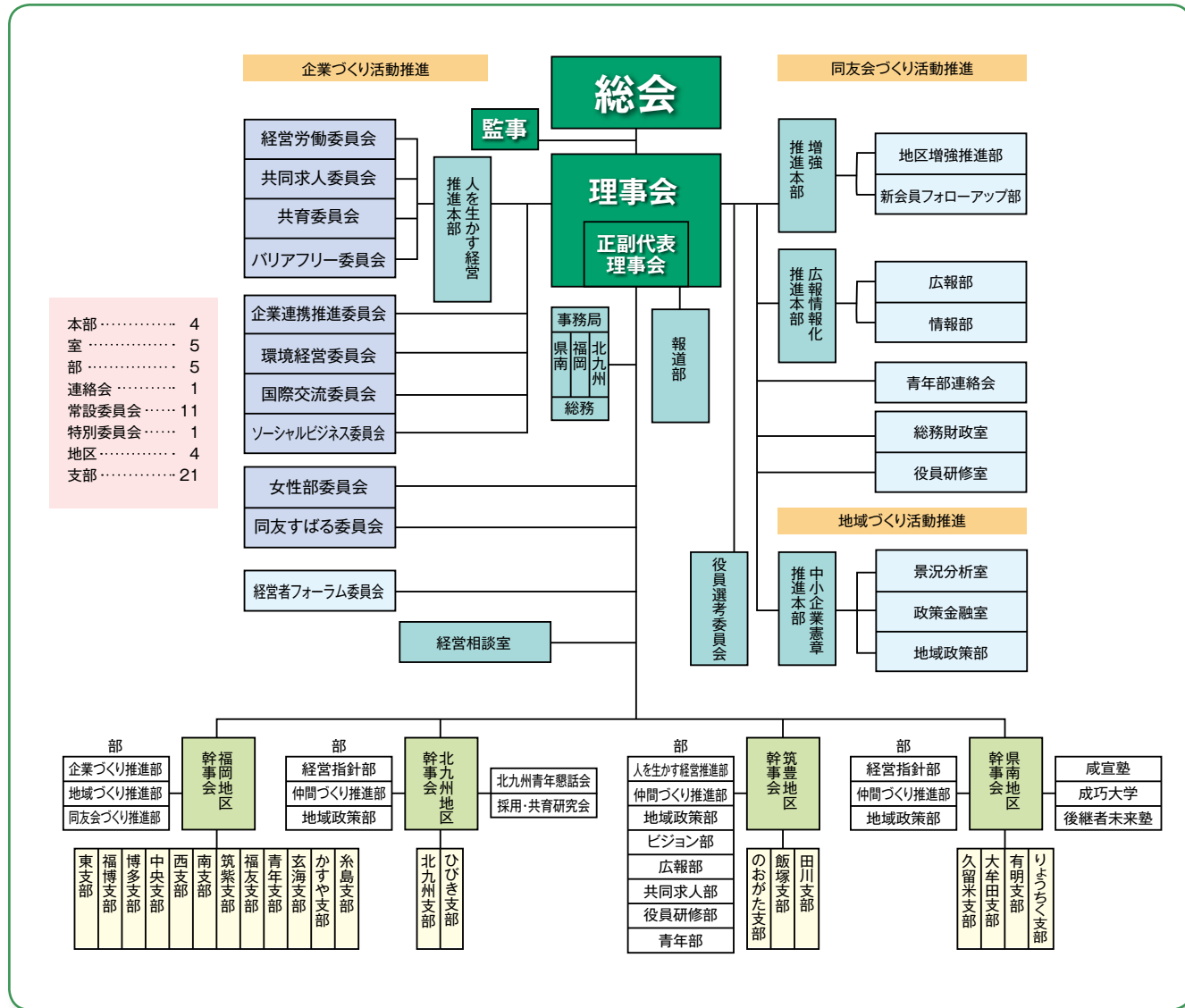
5. 財政の健全化

- (1) 中長期の財務方針を策定し、活動費の検討と予算執行状況を検証し、運動の発展を確実なものにするためのあるべき会勢と活動を検討し健全財政を図る。

6. 事務局強化

- (1) 事務局指針に沿って、同友会運動発展の推進役としての人材を育成し、事務局機能の進化や業務の効率化を図る。また事務局員がやり甲斐と働き甲斐を実感できる職場環境づくりを行う。

2017年度組織図



本部	4
室	5
部	5
連絡会	1
常設委員会	11
特別委員会	1
地区	4
支部	21

第55回定期総会 増強表彰



仲間づくり(入会数)で表彰された福友支部 (表彰状受け取りは山田秀樹前支部長)



仲間づくり(入会率)で表彰された西支部 (表彰状受け取りは小山徹志仲間づくり担当副支部長)

支部表彰(会員増強最高の支部)

入会数(支部で紹介いただいた新会員数)

福友支部 31名

入会率(入会数を期首会員数で割った数)

西支部 16.5%

個人表彰

年間5名以上の新会員の
入会推薦をした会員(敬称略)

加茂 勝久 5名
フォーマックスインシュアランス(株)
代表取締役(西支部)

※今月号の表紙を飾っていただいております

福岡地区会

「人を生かす経営の総合実践」
活力のある企業と地域づくりに挑戦し
ましよう

福岡地区では同友会3つの目的の総合実践として、労使見解にもとづいた人を生かす経営と地域づくりに主眼を置き、学びと実践のサイクルで、企業づくりと地域づくりを推進していきます。

支部活動では、例会・ブロック会における経営体験報告とグループ討論での学びを中心とし、地区活動では、支部活動の支援と、支部だけでは行えない行政機関・金融機関・教育機関との関係づくりを始めとした地域づくりを中心に活動していきます。

福岡市においては、今年度中小企業振興条例が理念型条例へと全面改正される予定です。この流れを、周辺自治体に広げる絶好のチャンスでもあります。

金融機関においては、金融庁の金融行政方針の大転換を受けて昨年度合同で勉強・交流会を行いました。今年度も継続して行い、各会員企業への橋渡ししていきます。

福岡同友会は、行政・金融・教育等各機関から高い評価を受けて注目されています。この期待に応え、強靱な企業づくりを進め、さらに多くの仲間を連れていきます。

北九州地区会

成長が実感できる同友会運動を！
自己の成長、自社の成長、同友会の成長

世界経済・日本経済は不透明・不安定で先の読めない。こんな状況の中、私たち中小企業家同友会の会員、いや、一人の経営者として打つ手は何でしょうか？なぜ同友会に入っているのですか？ご自身に問いかけてみてください。

原点に戻り同友会理念の実現に向かって進んでいく、そのことにより自身が成長し、自社が発展する、そのような企業経営者が集まった会であるからこそ同友会が発展していく、言葉だけでは足りない本当の意味での「同友会運動と企業経営は不離一体」を体現する、その当事者にあな自身になることではないでしょうか。そんなことを実感できる北九州地区を目指し、今期、取り組んでまいります。

「なんとなくの同友会」「惰性の同友会」からの脱却、ワクワクするような同友会北九州地区を会員皆さんでつくり上げる。支部・青年懇話会・地区の垣根をこえ、自主性を持ち、会員一人ひとりが心を一つに行動することが力となり実現できることを確信しております。どんな時代においてもびくともしない強靱な企業づくりを目指し一体感を持って同友会運動を進めてまいります。

筑豊地区会

「社員が活力のある企業づくり」
学びぬいて自社で実践！本物の会社を作り上げる！

地域活性・地方創生・地域内資本再投資等が取り上げられてもう20年近い月日が経過しました。数多くの施策・取り組みを行ってはいるものの、これといって成果が出ていないのが現状です。こうしていくうちに人口減少に歯止めが利かず、空想に過ぎなかった地方消滅都市が、現実のものになるかもしれないという時代になってきました。

また、国策・法改正・世界情勢によって、いとも簡単に経済が激変し、われわれは安心・安定な日々をおくること、豊かな心をはぐくむことにおいては、少し遠ざかっていったような感じがします。事前に準備と対策を行うこと、変化を上げていくことは当然のことです。では豊かな心で社員が毎日の生活を送るためには、地域を担う私たちは何をすべきなのか。本質はどこなのか。具体的に取り組みます。

田川支部が設立されることにより大きな機運が見えてきました。5市のうち3市に中小企業振興基本条例が制定され、今後は制定運動から活用運動へと発展します。まずは筑豊地区会を200名体制にすることが不可欠です。

県南地区会

「人を生かす経営の総合実践」
活力のある企業と地域づくりに挑戦する

2017年度、経営環境が大きく変化する時代ですが、大企業、中小企業にかかわらず5年後、10年後のビジョンを持って経営に取り組むことが重要になっていきます。県南地区では人口の減少や人材獲得などの問題がありますが、人を生かす経営による企業づくりと地域に根ざした企業づくりを行い、同友会が地域経済をけん引する役割を担いたいと思います。

県南地区会は昨年10月に県南地区センター開設1年を迎え、県南地区センターを中心に地域に同友会と会員企業の認知度を高めることができました。今年度は大牟田支部、有明支部合同新春講演会と久留米支部、りょうちく支部合同新春講演会を開催しました。県南4支部も自治体、他団体との関係も深くなり、久留米市では中小企業振興条例に関する動きも出てきました。

このように自治体や他の経済団体にも同友会の認知度は高まり、地域の期待も大きくなってきています。地域のリーダーとして、私たち一人ひとりが自覚と責任を持ち、主体的に企業づくり地域づくり、そして同友会づくりに取り組んでいきましょう。

Nice to meet you ようこそ同友会へ

行政書士 聡美事務所

ペット法務・相続手続き・交通事故・障害認定
外国人在留資格取得・帰化申請・契約書等



代表者
ならさき さとみ
榎崎 聡美
(西支部)

こんにちは。福岡市西区姪の浜で行政書士をしています榎崎聡美です。主業務として、ペットのための遺言書、相続手続き、外国人在留サポート、交通事故の賠償金サポート等をしております。相談者の問題を広範囲に検討し、一番良い解決方法を遂行することで、相談者の現在・将来の安心をお約束する仕事を心がけています。

福岡市西区姪の浜2-3-11 ビブロス901
TEL:092-883-3777

株式会社新日本観光

昭和43年から続く旅行会社です。
常に創造力を発揮し前進して行きたいと考えています。



後継者
ゆり けいこ
由利 圭吾
(筑紫支部)

「悲観主義者は風に恨みを言う、楽観主義者は風が変わるのを待つ、現実主義者は帆を動かす」私の好きな格言です。そして同友会の考え方として、厳しい変化や流れに対応していたらいつの間にか業態が変わっていった。いわゆる「第二の創業」ですね。これを聞いた時、強く共感し入会を決めました。できる限り会員の皆様と関わり進化して行きたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

福岡市早良区原6-27-52 イオン原1F
TEL:092-832-8115

2016年度 第12回理事会報告 (一部抜粋)

日時 2017年4月19日(水) 14時30分～17時45分
会場 福岡県中小企業振興センター 202会議室

出席 38名(出席率64.4%)
議長 新内 一秋(副代表理事)

協議・審議事項

1. 2017年度の運動推進

(1) 2500名達成のために

- ・2017年度の各支部の増強目標数を確認した。
- ・2019年3月末に2500名を達成するため、2年間で500名の純増をしていくことが必要である旨報告された。
- ・来期は理事一人ひとりが増強に取り組んでほしい旨呼びかけがあった。

(2) 理事研修会について

- ・5/25(木)～5/26(金)に開催される「第11回九州沖縄ブロック支部長・支部役員研修交流会(第29回中同協役員研修会を兼ねる)」(長崎県大村市)に理事は必ず参加し、理事研修会をこれに充てることを確認した。

報告事項

1. 地区より報告

- ①福岡地区：青年支部主催「フレンドシップフェスティバル2017」実施報告(4/9(日))
明永青年支部長より報告があった。福岡市障がい者支援課をはじめ、多くの人の協力があつた旨報告があった。今後とも継続してやっていく旨報告された。

理事会報告全文は、e.doyuの文書管理(理事会報告-2016年度)にアップしています。会員の方は全て閲覧できます。

②筑豊地区：田川支部設立報告(4/10(月))

有田筑豊地区幹事長より報告があった。首長をはじめ、来賓が多く参加し、行政からの期待も大きいことが感じられた。筑豊地区にセンターをつくっていけるよう、もっと活動を広げていきたいという意気込みが語られた。また、堀田川支部長より、他支部からも多くの参加があったことに感謝の言葉が述べられた。

2. 会員企業の動きなど

経営革新計画承認企業 2017年3月
(県60件/うち同友会会員企業3件)

- (株)巨峰ワイン 林田 浩暢氏(りょうちく支部)〈テーマ〉非公開
- カミハル 草野 恭明氏(りょうちく支部)〈テーマ〉非公開
- (有)高須商事 尾形 英樹氏(北九州支部)〈テーマ〉小規模事業者への超低温冷凍庫のレンタル事業による新市場開拓

※累計で福岡県全体では5,294件、会員企業は406件

表彰など

- 「新・ダイバーシティ経営企業100選」表彰 サービス業 (株)OZ Company 小津 智一氏(糸島支部)
- 経済産業省「はばたく中小企業・小規模事業者300社」 「はばたく商店街30選」2016 (株)リョーワ 田中 裕弓氏(ひびき支部)

第55回定期総会 表彰 (入会順・敬称略)

永年会員表彰(会歴40年に達した会員)2名

竹中 駿介	日進ビル(株)	中央
松本 洋一	大松住宅設備(株)	大牟田

永年会員表彰(会歴30年に達した会員)17名

古屋 勇一	古屋法律事務所	西
森 孝一	(有)オート商会	博多
時枝 正昭	(株)コミブラ	西
岩本 博	(株)エフ・ティ・シー通信	東
森 良一	(有)システムプラン	西
大野 正人	倭僑 鳳凰	ひびき
西田真壽美	西田商運(株)	東
中村 高明	(株)紀之国屋	のおがた
木村 政信	日本サンダイン(株)	南
大庭 秀吉	(有)オオバ美術工芸社	筑紫
古場 則光	(株)トラストスリー	北九州
山田 大	ダイイチユニカ(株)	博多
清水 勝	(有)三電	ひびき
白石 繁秀	(株)博多印刷	福友
金山 秀行	(有)箱崎塗装工業所	東
末竹 哲	(有)日研	西
岩田 陽男	岩田産業(株)	東

永年会員表彰(会歴20年に達した会員)21名

平田 章裕	シモン(ロンボワン)	玄海
中村 大志	(株)紀之国屋	北九州
中嶋 有志	(株)秋山工業	青年
岩間 徹	アフラック岩間代理店	かすや
上野 智久	(株)フタノ ダスキン西南	福博
藤崎 康臣	(有)折尾電機製作所	北九州
西富 健司	西邦化学産業(株)	久留米
日高 敏晴	プロ・ビジョン(株)	中央
山崎浩太郎	(株)ダイワス	博多
後藤 正巳	後藤工業(株)	北九州
林 丈人	(株)ハッピーエステート	中央
高松 芳博	高松時計店	久留米
芹口 健二	(有)珈琲豆屋	東
北原 勉	社会保険労務士法人COMMITMENT	博多
中村美賀子	(株)メリーグーラス	福友
浮城 守	浮城興産(株)	北九州
伊藤 博子	そむじゅ(有)インターハウス捷	北九州
舛本勢一朗	(株)舛本建築設計事務所	玄海
花田 理恵	(株)サワダ	西
渡辺 精一	(株)渡辺商会	博多
今村由紀男	大道印刷(株)	筑紫

2017年度役員名簿 (敬称略)

役職	氏名	事業所名
代表理事	田浦 通	(株)シティーライン
	樋口 康治	(株)アイル
	新内 一秋	(株)筑紫工業
副代表理事	貞池 龍彦	(株)アビリティ・キュー
	坂本 敏弘	計測検査(株)
	光本智恵子	(株)すこやか工房
	納富 輝子	(有)一柳
専務理事	秋吉 博文	秋吉博文公認会計士税理士事務所
	川畑 義行	(一社)福岡県中小企業家同友会
地区会長	福岡	高谷 幸一 (株)ユニティ
	北九州	市丸 皓士 (株)TSS
	筑豊	有田 栄公 有田電器情報システム(株)
室長	県南	濱田 満広 (株)濱田設備
	総務財政	中野 正志 (株)福岡リロケーション
	政策金融	玉井 輝大 (有)abc機会社
相談役	景況分析	新内 一秋 (株)筑紫工業
	役員研修	渡木 繁 (有)コスモライフ
青年部連絡会 代表	中村 高明	(株)紀之国屋
	中山 英敬	(株)ヒューマンライフ
委員長	野上 尚希	エヌソープラン(株)
	経営労働	山口 明子 ASAP動物病院
	共同求人	濱田 浩光 貼りアップ(株)
	共育	光本智恵子 (株)すこやか工房
	企業連携推進	伊藤 裕一 伊藤建築設計事務所
	地球環境問題	井上 真一 (株)大匠建設
	バリアフリー	牧本 貴宏 (株)まきもと 向日葵グループ
	国際交流	鹿島 克介 (株)カシマ製作所
	女性部	笠置 重子 (有)タイセイ
	同友すばる	末竹 哲 (有)日研
福岡	ソーシャルビジネス	大串 和義 大串公認会計士・税理士事務所
	経営者フォーラム	向井 徹 キャリアバス(株)
福岡	役員選考	森 茂博 和新工業(株)
	地区副会長	中島 克海 (株)グッド・サポート
地区幹事長	齋藤 智也 セビア商事(株)	

役職	氏名	事業所名
北九州	地区副会長	松木 祥也 (株)松木工務店
	地区幹事長	小林 正広 (株)上津役製作所
筑豊	地区副会長	鶴田 和寿 コースイ(株)
	地区幹事長	原田 正浩 (有)マシンサービス社
県南	地区副会長	林田 浩暢 (資)若竹屋酒造場
	地区副会長	川村 芳子 (株)萃香園
支部長	地区幹事長	金川 利子 リビングT&S
	東支部	中原 均 (有)フィンテック
	福博支部	山川 輝樹 (株)西日本ボーリング工業
	博多支部	古川 淳一 (有)ニッコー・ネット
	中央支部	足立 知弘 いちご会計事務所
	西支部	三浦 義孝 三浦造園土木建設(株)
	南支部	貞兼 朋記 (株)ルックルック
	筑紫支部	淀川 洋子 ナガタ建設(株)イエノコト
	福友支部	内田 剛玄 (株)ASK(エイエスケイ)
	青年支部	藤島 修平 巧文社印刷(株)
	玄海支部	黒木 幸一 (有)ケイズ・コーポレーション
	かすや支部	釘田 直樹 くぎた経営労務事務所
	糸島支部	平川 祐二 (有)日高ボーリング工業
	北九州支部	宮本 成樹 (有)サークル・アイ
	ひびき支部	御手洗秀樹 (有)九州電機精機
のおがた支部	金子 順次 ライジング迎賓館	
飯塚支部	重松 和孝 (有)コンサルティングオフィス	
田川支部	堀 弘道 (株)さくらトータルライフ	
久留米支部	緒方 徹 (有)緒方板金	
大牟田支部	金森 信吾 (有)バンド・ミー	
有明支部	竹下 政敏 竹下産業(株)	
りょうちく支部	松尾 勝彦 写真の松屋(株)	
事務局長	坂田いづみ (一社)福岡県中小企業家同友会	
監事	平石 勝之 Gcomホールディングス(株)	
	有馬 進 (株)不動産	
	山本 修二 福岡会計事務所	

第100回 景況調査ダイジェスト (2017年1月～3月期)

「底堅さ感じるも、業種ごとの浮沈に不安感あり」

調査要領

調査時 2017年3月8日～2017年4月10日
 対象企業 (一社)福岡県中小企業家同友会 全会員企業2,083社(3月時点)
 調査の方法 会員専用サイト(一部FAX)にて配信、自計記入、回収

回答企業の概要

回答数 287社の回答(回答率13.7%) (製造業41社、建設業60社、商業流通業35社、サービス業151社 不明0社)
 企業規模 0～10名以下……165社 11名～20名以下……45社 21名～50名以下……45社
 (従業員数) 51名～100名以下……17社 100名以上……15社 不明……0社
 企業の所在地 福岡地区 206社 北九州地区 24社 筑豊地区 34社 県南地区 16社 県外 7社 不明 0社

概況

「景況感DI」(2017年1月～3月の状況)は前回の5.5から1.9ポイント改善して7.4となりました。売上高DIと利益DI及び新規受注DIは前回よりもマイナスとなっていますが、次期予想DIは前回の17.2から20.4と上昇しており、積極的な見解を示しています。

経営上の問題点では前回に引き続き「人材獲得難」が第1位となりましたが、前回よりもマイナスの値を示しています。業種別の動向において、製造業(消費財)は前回よりも大きく好転していることが目立ちました。建設業(建築・土木)ではマイナス域が目立ち、建築では新規受注DI及び次期予想DIが悪転しています。消費者に近い業種である商業・流通業においては各指標で悪転しマイナス域を示していますが、次期予想DIはプラス域でかつ上昇しており先行きに期待していることが表れています。今、特に懸念されている従業員不足に関する回答である「人材獲得難」は今回そのポイントは減少したものの、「従業員不足」は上昇し、慢性的な課題になっているところと考えられます。

4月24日に開催された景況分析会議では、全体的にプラス域を示していますが、「商業・流通業の悪化を見ると、商流が変わっているのではないか」との意見がありました。

次期予想DIはプラス値で底堅さを感じますが、業種ごとの動向では浮き沈みがあり、先行きに不安感を感じる結果となりました。

業種・従業員規模・地域別の特徴

商業・流通業は悪化傾向。次期予想は積極的。

製造業は全体的に前回よりも好転しています。特に消費財は、前回のマイナス域からプラス域に好転しています。建設業と商業・流通業は、マイナス値または悪転が目立っています。

規模別の動向

従業員規模別の指標によると、全体的にプラス値が目立ちますが、0人～10人規模の事業所では、前回よりも悪化していることが分かります。

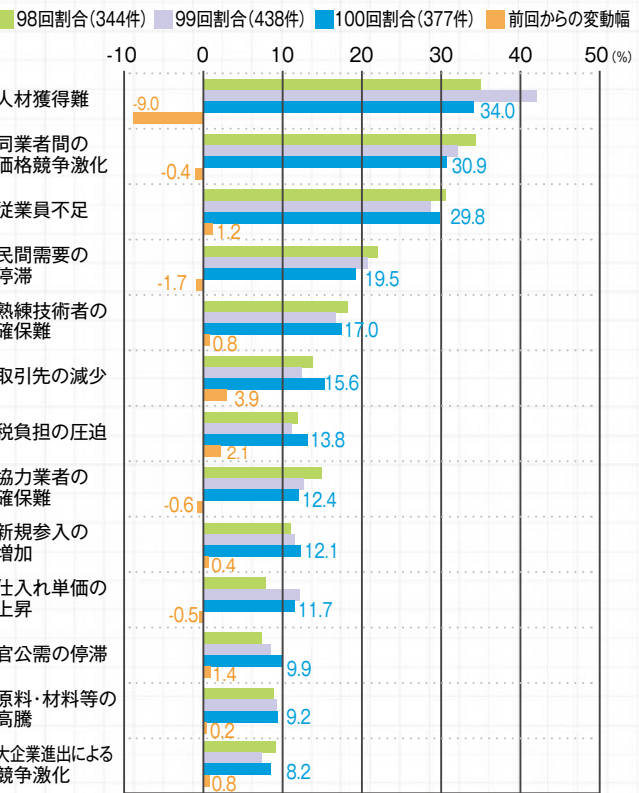
本社地区別の動向

4地区(福岡・北九州・筑豊・県南)別では、全体的にはプラス域が多いですが、北九州地区はマイナス域が目立ちます。福岡地区及び筑豊地区の次期予想は前回よりも悪化しています。

経営上の問題点

- 人材獲得難が減少したが、従業員不足は増加
- 取引先の減少が悪化

「人材獲得難」は前回よりも減少していますが「従業員不足」が前回よりも増加しています。「民間需要の停滞」は2期連続で減少していますが、「取引先の減少」は増加しています。



主な項目をグラフにしております

全体的な特徴

項目	第99回	第100回	変動幅
景況感DI	5.5	7.4	1.9%改善
売上高DI	9.5	8.2	1.3%悪化
利益DI	8.0	5.3	2.7%悪化
新規受注DI	12.2	9.5	2.7%悪化
次期予想DI	17.2	20.4	3.2%改善

売上、利益、新規受注マイナス示すも次期予想は積極的

売上高DI、利益DI、新規受注DIは前回よりもマイナスを示しているが次期予想DIは上昇しています。

No.	今期景況判断	業種	本社所在地	そのような結果の理由
1	非常に良い	製造業(消費財)	筑後	需要の大幅増による受注の増加による。市場で特定商品群の需要が高まっており、市場全体で供給不足となっている状態。
2	よい	製造業(生産財)	福岡	九州生産の自動車の動きがあったため。
3	よい	建設業(建築)	福岡	オリンピックおよび熊本地震効果。
4	よい	サービス業(対事)	福岡	福岡へのオフィス移転・改装の増加。
5	普通	製造業(消費財)	福岡	全般的に需要減と思われる。
6	普通	建設業(建築)	北九州	仕事があっても、腕の良い職人がいない。
7	普通	建設業(建築)	県内(筑後)	営業強化不足。
8	悪い	製造業(消費財)	筑豊	既存顧客の売上減少だが固定費(従業員、その他)減。
9	悪い	商業・流通業	北九州	仕入れの上昇を価格に転嫁できず。
10	非常に悪い	商業・流通業	福岡	物件の取扱いがない。人脈からの広がりがない。
11	非常に悪い	サービス業(対事)	福岡	不特定多数への営業が不足したため。

業種別の経営上の問題点

経営上の問題点を業種別にみると、どの業種においても上位5項目に「人材獲得難」「従業員不足」が挙げられています。

特に建設業の建築・土木では半数以上が人材獲得難を挙げています。商業・流通業で最も高い割合を示したのは同業者間の価格競争激化でした。

%	全体	製造業(生産財)	製造業(消費財)	建設業(建築)	建設業(土木)	建設業(設備)	商業・流通業	サービス業(対事務所)	サービス業(対個人)
回答数	287	13	28	29	10	21	35	102	49
官公需の停滞	9.8	-	10.7	6.9	30.0	14.3	14.3	9.8	4.1
民間需要の停滞	19.2	23.1	32.1	17.2	10.0	28.6	31.4	12.7	14.3
原料・材料等の高騰	9.1	38.5	28.6	10.3	-	9.5	8.6	3.9	2.0
仕入れ単価の上昇	11.5	23.1	14.3	10.3	-	9.5	11.4	11.8	10.2
事業資金の借入れ難	4.5	7.7	7.1	3.4	-	4.8	2.9	4.9	4.1
仕入れ先からの値上げ要請	3.8	7.7	7.1	6.9	-	-	2.9	4.9	-
税負担の圧迫	13.6	7.7	3.6	13.8	10.0	14.3	5.7	15.7	22.4
新規参入の増加	11.8	-	7.1	6.9	-	-	8.6	14.7	24.5
同業者間の価格競争激化	30.3	23.1	32.1	17.2	20.0	38.1	42.9	25.5	38.8
金利負担の増加	2.4	7.7	3.6	-	-	-	5.7	1.0	4.1
取引先の減少	15.3	7.7	17.9	17.2	-	14.3	17.1	13.7	20.4
販売先からの値下げ要請	5.6	-	7.1	6.9	-	4.8	11.4	5.9	2.0
熟練技術者の確保難	16.7	15.4	10.7	41.4	30.0	33.3	2.9	11.8	16.3
協力業者の確保難	12.2	7.7	7.1	17.2	40.0	28.6	5.7	9.8	10.2
輸入品による圧迫	0.7	-	7.1	-	-	-	-	-	-
大企業進出による競争激化	8.0	7.7	3.6	-	-	4.8	11.4	11.8	8.2
人材獲得難	33.4	38.5	35.7	55.2	50.0	23.8	28.6	28.4	32.7
従業員不足	29.3	23.1	21.4	37.9	40.0	23.8	28.6	28.4	32.7
その他	12.5	23.1	7.1	6.9	10.0	14.3	11.4	12.7	16.3

・各業種別回答数に対するパーセント ・色付きセルは上位5項目

新卒採用予定

「入社予定なし」が全体の75%を占めています。採用されている企業の場合は、1名または2名の場合が多くなっています。

No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	1人	27	9.6	9.4
2	2人	23	8.2	8.0
3	3人	7	2.5	2.4
4	4人	3	1.1	1.0
5	5人	8	2.9	2.8
6	入社予定なし	212	75.7	73.9
	不明	7		2.4
	サンプル数(%ベース)	287	280	100.0

採用活動成果

採用活動をしなかった企業が過半数を占めています。「予定通りにできなかった」「採用に至らなかった」を合わせると、全体の1/4は採用に不足があったということが分かります。

No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	予定通り採用できた	61	22.9	21.3
2	採用はしたが予定通りにできなかった	30	11.3	10.5
3	採用活動をおこなったが採用に至らなかった	35	13.2	12.2
4	採用活動はしなかった	140	52.6	48.8
	不明	21		7.3
	サンプル数(%ベース)	287	266.0	100.0

賃上げ予定

約半数が「昨年と連続して賃上げする」と回答しています。「賃上げする」と回答している1と2を合わせると賃上げを実施すると回答した割合は過半数を占めています。

No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	昨年と連続して賃上げする	131	47.6	45.6
2	昨年はしなかったが今年は賃上げする	24	8.7	8.4
3	昨年は賃上げしたが今年は賃上げしない	19	6.9	6.6
4	昨年・今年連続して賃上げしない	46	16.7	16.0
5	わからない	55	20.0	19.2
	不明	12		4.2
	サンプル数(%ベース)	287	275.0	100.0

経営指針の作成と実践

No.	カテゴリ	件数	(除不)%	件数	(除不)%	構成比増減
1	作成し実践している	99	26.2	88	31.4	5.2
2	作成しているが実践なし	94	24.9	71	25.4	0.5
3	作成に至っていない	168	44.4	107	38.2	-6.2
4	作成する必要はない	17	4.5	14	5.0	0.5
	不明	4		7		0.0
	サンプル数(%ベース)	382	378.0	287	280.0	-98.0

経営指針書の検証について

No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	毎月検証している	37	42.0	42.0
2	毎月ではないが検証している	41	46.6	46.6
3	年に1回は検証している	9	10.2	10.2
4	全く検証していない	1	1.1	1.1
	不明	0		0
	サンプル数(%ベース)	88	88.0	100.0

経営指針書の作成と実践について、「作成し実践している」と回答した企業が前回の26.2%に対し今回31.4%と5.2%上昇しています。また「作成に至っていない」と回答した企業は、前回の44.4%から今回は38.2%と6.2%減少しています。実践していると実践及び作成に至っていない項目を比較すると、実践していると回答した企業の方が、景況判断はよい側が多く、悪い側は少ないことが分かります。

室長談話

深刻化する人材不足、労働環境を改善し、採用計画の強化を!

12月 18:30~20:30 **のおがた・飯塚・田川 三支部合同知る会**

同友会はこういう会 ~共にたすけあう仲間づくりをめざして~

- ユメニティのおがた 直方市山部364-4 ☎0949-25-1007
- 堀 弘道 氏 株式会社さくらトータルライフ 代表取締役 田川支部
- 藤川 聡 氏 藤川自動車株式会社 代表取締役 飯塚支部
- 荒川 雅光 氏 有限会社英設備工業 代表取締役 田川支部

同友会には、経営者が抱える悩みを解決するための様々な学べるチャンスがあります。企業の一社一社にそれぞれの経営課題があることでしよう。その課題を会員同士が互いに経営体験をさらけ出し、共に考え、共に学ぶ事で解決し、未来へ向けて成長発展するために活用できる支部を目指します。

15木 18:30~21:00 **ひびき支部 6月例会**

中小企業のIT化 ~ITの導入から活用方法~

- コムシティ会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
 - 久岡 貴弘 氏 タクミク・ATR合同会社 後継者 北九州支部
- IT導入の仕方、補助金・助成金、活用事例等

15木 18:00~20:30 **福博支部 6月例会**

- AN WEDDING WITH 福岡市博多区 中洲3-7-24 gate's 11F ☎092-283-0720

15木 18:30~21:00 **中央支部 6月例会**

どうしてウチは儲かっているのか?

~福祉のバイオニアを目指して~

- 天神ビル11階 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920
 - 池田 雄因 氏 ウェルビス悠愛株式会社 取締役副社長 中央支部
- 事業拡大を続け、なおかつ利益を出し続けているその理由・秘訣、事業に対する思いを報告していただきます。

15木 18:20~20:50 **筑紫支部 6月例会**

- 筑紫野市生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535

15木 18:30~21:00 **福友支部 6月例会**

「ありがとう」が会社を変える ~社員とともに愛され続ける会社へ~

- WITH THE STYLE 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3941
 - 中村 クミ 氏 株式会社山田屋 代表取締役社長 福友支部
- プライダ業界の慣習に立ち向かい、お客様から直接の感謝を今まで以上に集めることにより社員のやりがいが高まったことへの中村さんの決意そして姿勢を報告して頂き、選ばれ、愛され続ける企業を目指す経営者の姿勢を学びます。

16金 18:30~21:00 **久留米支部 6月例会**

経営方針から社員教育への連動

- みんなる会議室 福岡県久留米市六ツ門町3-11くるめりあ6階 ☎0942-30-9067
 - 園田 繁博 氏 新生ビルメンテナンス株式会社 後継者 久留米支部
- 多くの社員さんを抱える企業においては①従業員に経営方針を落とし込み、共有化するための取り組み②社員教育を徹底して、お客様の信頼を得るための取り組みが重要です。経営方針の統一化及び情報共有を、経営理念を通じて図っている事例について学びます。

17土 14:15~19:00 **青年支部 6月例会**

家族懇親会

- アサヒビール園 博多店 博多区竹下3-2-19 ☎092-482-7887
- 会員同士の交流をさらに広げ深めるため家族懇親会を開催します。さらに今回は同友会メンバーだけでなく、ゲストはもちろん家族や恋人も参加可能な楽しい会を行いたいと思います。ぜひ皆様お誘いの上ご参加ください。

6月の

19日 18:30~21:00 **有明支部 6月例会**

地域づくり

- 大川リバーサイドホテル 福岡県大川市榎津218-1 ☎0944-86-2200
- 富山 博史 氏 株式会社カンカングループ 代表取締役副社長 大牟田支部

19日 18:30~20:30 **共同求人委員会**

採用(主に選考方法)に関する勉強会

- 福岡県中小企業振興センター403号室 博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル4F

20日 18:30~21:00 **博多支部 6月例会**

同友会だよ 全員集合!! (会員拡大例会)

- THE VILLAS FUKUOKA3F 福岡市中央区大名1-1-15

仕事のことなどを相談できる仲間が欲しい、信頼できる取引先を見つけたい、ビジネスの成長が頭打ちになっている、経営についてどこで学べばいいかわからない…。このようなお悩みをお持ちの経営者さんは是非ともご参加ください。

20日 18:30~21:00 **玄海支部 6月例会**

小さい会社を強い会社に変える方法

- IP CITYホテル 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009
 - 大野 尚 氏 ビッグ・フィールド・マネージメント株式会社 代表取締役
- 今の資金、人材、設備をそのまま活かして「小さくても強い会社」になる。~マンションの一室から3000億企業へとH.I.S.の大躍進を支え続け、経営コンサルタントとして数多くの中小企業の現実を見たからこそ、どんな不況も乗り越えられる真の経営努力を伝えられる。~「必ず活かせる・即実行に移せる講演」です。

20日 18:30~21:00 **かすや支部 6月例会**

- 杉本 利雄 氏 有限会社ラピュタファーム 代表取締役 飯塚支部
- 福岡県中小企業振興センター401A会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 4F

20日 18:30~21:00 **大牟田支部 6月例会**

経営指針書を生かした経営

- 大牟田文化会館 福岡県大牟田市不知火町2-10-2 ☎0944-55-3131
 - 林田 浩輔 氏 合資会社若竹屋酒造場 社長 りょうちく支部
- 経営指針書を自社にいかにか落とし込むか、また活用することによってどう変わったか、経営指針書を活用した経営方針・手法について学びます。

20日 18:30~21:00 **糸島支部 6月例会**

つどえ! 悩める経営者

~社員、顧客が定着しない離脱体質からの脱却! 「社長の学校」で得た経営の道しるべ!~

- 前原公民館 大会議室 糸島市前原東2-2-5 ☎092-322-2481
- 北原 正 氏 社会保険労務士法人COMMITMENT 代表 南支部

北原氏は2代目事業承継者。土業の業種柄が、先代からの悩みは続き、成長した社員が次々と独立を理由に退職。さらには、顧客=売上まで持ち去ってしまう、踏んだり蹴つたりの悪循環。そんな中、事業承継した2代目の北原氏。人材採用・育成・売上など様々な経営課題に行き詰まった時、彼が出会った「社長の学校」とは?そこで学び、気付き、掴んだ道しるべ、その道しるべをもとに実践した結果、社員も定着し、売上が改善。他では聞けないその過程をお話します。

行事案内

20日 18:30~21:00 **北九州支部 6月例会**

社員に愛情こめて共育します!

- コムシティ会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
- 市丸 皓士 氏 株式会社TSS 代表取締役 ひびき支部

社員を戦略的資源と考え、経営者として感情や思考力を持った社員をどう教育し、育成していくのか、その手法を学び、その結果どのように売上に反映していくのかを学びます。

21日 18:00~21:00 **東支部 6月例会**

- ウィズ・ザ・スタイル 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
- 松田 美幸 氏 福岡県男女共同参画センター 館長

22日 18:30~21:00 **西支部 6月例会**

中小企業の死活問題 採用・求人難を何とかしたい

- 福岡ビル 福岡県福岡市中央区天神1-11-17 ☎092-716-8021
- 多比良 修 氏 多比良修務管理事務所 社会保険労務士 西支部

ここ3年人口減少と景気回復で業種を問わず中小企業は人材確保に苦戦しています。中小企業の求人採用を支援する側から、事例を交えながら取組の報告を行います。また、長時間労働や休日労働についての労働基準監督署との是正対応についても報告を行います。

22日 18:30~21:00 **第138回新会員 フォローアップセミナー**

- 福岡県中小企業振興センター202号室 福岡市博多区吉塚本町9-15 2F

22日 18:30~21:00 **りょうちく支部 6月例会**

作って楽しむ経営指針 ~動かすのが先~

- 原鶴温泉やぐるま荘 朝倉市杷木久喜宮1890-1
- 山口 明子 氏 ASAP動物病院 副院長 のおがた支部

経営指針は「理念・ビジョン・方針・計画」の4つを指しますが、すべてが揃った経営指針書の完成を待って発表しようとしても、いつまで経っても出来ないと思います。やり方は会社によって様々で良いのです。多様性のある使い方ではないでしょうか?大事なのは、経営者が主体的に楽しく経営が出来ているのか。「経営指針・採用・共育」が三位一体となっていて、社員と一緒に考えワクワクするようなモノになっているのかです。

お問い合わせの方を誘って、是非ご参加ください。
お申し込み、お問合せは、e.doyu もしくは、
同友会事務局までお願いします。

24土 9:30~17:30 **北九州地区**

経営指針作成『あすなろ塾』 参加費:1,000円

- コムシティ会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360

27日 18:30~21:00 **南支部 6月例会**

(仮)のってる会社はここが違う!!

- 天神ビル 11F 9号会議室 福岡市中央区区天神2-12-11 ☎0120-323-920
- 清家 政彦 氏 セイワパーク株式会社 代表取締役 南支部

成長著しいセイワパーク株式会社の清家社長の話を聞くことで、自社に足りないものが何なのかを具体的に考え、課題を明確にして、自社の成長につなげましょう! 漠然と同友会に参加しているだけでは得られない気づきをぜひ持ち帰って自社経営に役立てて下さい。

27日 19:00~20:30 **国際交流委員会 6月勉強会**

ロシア・ウラジオストック視察報告会

- エヌビーエス(株) 福岡市博多区奈良屋町5-10 ☎092-263-8833
- 平成29年6月14日~18日 ウラジオストック視察メンバー

今回は、アメリカと共に政治・経済の両面で密接な関係にあるロシアについて、視察に参加したメンバーから、実際に目で感じたロシアやビジネスの可能性について話をさせていただきます。 ※運営委員会18:30~19:00

27日 18:30~21:00 **企業連携推進委員会 FAST6月例会**

尊い命を守る・火消しロボット完成!

~火消しロボット「ケスロポ1号」の実力と役目~

- 福岡県中小企業振興センター3階 301B会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011
- 花田 博道 氏 株式会社シー・エフ・ビー 代表取締役 南支部

「住宅火災を無くし、尊い命を守る」を理念に産学官連携で永年研究開発を行った結果誕生したのが火消しロボット「ケスロポ1号」です。高齢者・介護世帯は増え、住環境は大きく変化し、防火に対する備えが大切になってきています。市場展開前に今回の報告で、活用から販売まで皆様からの多くのご意見をいただきます。

29日 14:30~18:00 **憲章推進月間 大勉強会**

激変する社会と教育における中小企業の役割

~若者が地域から流出しないよう地域と共に教育運動を起こす~

- 福岡県中小企業振興センター301号会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15

■ 橋本 賢二 氏 経済産業省 経済産業政策局 産業人材政策室 室長補佐
人口減少と地域から若者の流出が続く今日、人材不足の課題は深刻さを増すばかりです。一社だけでは解決できない地域の存続に関わる大きな課題です。「地域に若者を残し育てる」ために、今私たちにできることは何なのか、皆で学び考えてみましょう。

第25期 役員研修大学 第1講の案内

2017年度は全6講座として、第25期役員研修大学を開講します。役員研修大学では、会社を維持し発展させるために、自らの資質を高め、どう経営環境を変えていくのか。そのために同友会の歴史及び理念と実践を学ぶ場となります。



田浦 通 氏

日時 6月30日(金)18:00~21:00 **会場** 同友会全体会議室

第1講義 私たちの運動の歩みとその理念

報告者 田浦 通 氏 (株)シティーライン 代表取締役 (一社)福岡同友会 代表理事

【同友会の歴史と理念】 同友会運動を切り拓いてきた先輩経営者たちの熱い思いを受け継ぎ、今日まで運動の先頭に立ち推進してきました。五十数年間続いてきた運動の本質について深く学びます。



福岡フレンドシップフェスティバル2017を終えて

<2017年4月9日(日) 晴れのち曇り>

今年も皆様にご多大なるご協力で開催することができました。

22回目の福岡フレンドシップフェスティバルは、福岡市民・県民と福岡で活動している支援事業所をもっと知ってもらうために「我々青年支部が架け橋となろう!」と、取り組んでまいりました。

支援事業所の方々とのお触れ合いを大事にすることを基本に考え、このイベントを行いました。毎年、改善点が出ますが、改善をするたびに少しずつ事業所の方と触れ合えるようになり、事業所の先生方からもお礼の言葉をいただけるようになりました。そのお礼の言葉を大事に、これからももっともっとみんなで意見を出し合い、すばらしいフレンドシップフェスティバルを作り上げ続けたいと思います。

当日は会員さんやご家族の方々をはじめ、多くの来場者に恵まれ、大変充実した日を過ごさせていただきました。参加していただきました21の支援事業所の皆様、ステージに出演していただきました皆様、本当にありがとうございました。そして、後援をいただきました、福岡市保健福祉局障がい者部障がい者施設支援課様ありがとうございました。

また、福岡地区・筑豊地区・県南地区の例会にて会務報告をさせていただき、多くの方から前売りチケットを購入していただきました。誠にありがとうございました。我々青年支部は、同友会が目指す「地域にねざす同友会」の活動の一つの形として今後ともフレンドシップフェスティバルを開催していきます。

有限会社明永産業 明永 稔 (青年支部)



挨拶する
明永青年支部長



バザーには
たくさん品物を
提供いただきました



胴上げされる明永青年支部長

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会
「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索